

除草剤

ゴエモンフロアブル

イプフェンカルバゾン・イマゾスルフロン・ブロモブチド水和剤

平成27年11月11日付けで以下の適用拡大が登録されました。

【変更内容】

- ・適用土壌および適用地帯を削除する。
- ・適用雑草名「ミズガヤツリ（北海道を除く）」を「ミズガヤツリ」に変更する。
- ・適用雑草名「ヘラオモダカ（東北）」を「ヘラオモダカ」に変更する。
- ・作物名「移植水稻」に適用雑草名「オモダカ、クログワイ」を追加する。

【変更後】

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法
移植水稻	水田一年生雑草 及び マツバ ホト ウリカ ミズガヤツリ ヘラオモダカ ヒルムシ セリ オモダカ クログワイ	移植時	500mL /10a	1回	田植同時散布機 で施用
		移植直後～ VE2.5葉期 ただし、 移植後30日 まで			原液湛水散布

イプフェンカルバゾンを含む農薬の総使用回数	イマゾスルフロンを含む農薬の総使用回数	ブロモブチドを含む農薬の総使用回数
2回以内	2回以内	2回以内

次頁へ続く

前頁より続く

使用上の注意事項の変更

【変更前】

- ・本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの2.5葉期までに、時期を失しないように散布すること。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にふれが出るので、必ず適期に散布するようにすること。ホタルイは3葉期（北海道、東北、北陸、関東・東山・東海、近畿・中国・四国は2葉期）まで、ウリカワは3葉期（関東・東山・東海、近畿・中国・四国は2葉期、北海道、東北、北陸は発生始期）まで、ヘラオモダカは2葉期まで、ミズガヤツリは3葉期（東北、北陸、関東・東山・東海、近畿・中国・四国は2葉期）まで、ヒルムシロは発生期まで、セリは再生前から再生始期までが本剤の散布適期である。

【変更後】

- ・本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの2.5葉期までに、時期を失しないように散布すること。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にふれが出るので、必ず適期に散布するようにすること。ホタルイ、ウリカワ、ミズガヤツリは3葉期まで、ヘラオモダカは2葉期まで、オモダカ、クログワイは発生始期まで、ヒルムシロは発生期まで、セリは再生前から再生始期までが本剤の散布適期である。
- ・「オモダカ、クログワイは発生期間が長く、遅い発生のものまでは十分な効果を示さない場合があるので、必要に応じて有効な後処理剤と組み合わせて使用すること。」を追加する。

使用上の注意事項などについては、製品に貼付されているラベルを参照のこと。